

鈴木福・谷花音による「思春期に効く哲学ソング」がテーマのオリジナルMVが完成、「ピカいち CHANNEL」にて本日公開！



コンテンツスタジオ CHOCOLATE Inc.（本社：東京都渋谷区、代表取締役：渡辺裕介、以下チョコレート）が小学館と共同で運営する、雑誌『小学一年生』で知られる児童学習誌の公式YouTubeチャンネル「ピカいち CHANNEL」にて、同チャンネルのMCであり、MVの共演は8年ぶりとなる鈴木福さんと谷花音さんのコンビによるオリジナル楽曲「天才じゃなくても」とMVを3月5日に公開したことをお知らせいたします。本楽曲は「ピカいち CHANNEL」発のプロジェクト「ピカいちレコーズ」として制作されたものです。

■「天才じゃなくても」MV 公開日時：
2021年3月5日（金）15時

■「天才じゃなくても」MV YouTube URL：
<https://youtu.be/Tcdkp1ix6K0>

■「ピカいちレコーズ」について：

新感覚の学習ソングを作る「ピカいち CHANNEL」発の音楽プロジェクト。話題の音楽クリエイターたちの力で、難しく感じがちな様々なテーマを、キャッチーなメロディと等身大の歌詞による楽曲に落とし込み、身近に感じられるきっかけをつくります。

■「天才じゃなくても」について：

ピカいちレコーズ第一弾のテーマは「哲学」。古代ローマの哲学者・エピクテトスが残した『君は演劇の俳優である』『君の仕事は、与えられた役を立派に演じることだ』という言葉ヒントに、“生まれた環境や身体は選ぶことはできないけれど、与えられた場所でどのように生きるかは自分たち次第、だから演劇の俳優のように自分の舞台で思い切り生きよう”というメッセージをこめました。「他人の目が気になる」「自分らしさって何だろう」と悩む思春期の学生たちに向けて、あなたはあなたの物語の主演であり、自分らしく歩めば良いんだと、16歳になった鈴木福さん・谷花音さんの2人が伝えます。

楽曲プロデュースはマツザカタクミ (ex.Awesome City Club) が担当。硬いイメージのある「哲学」というテーマを、親しみやすいポップな楽曲にしました。

『天才じゃなくても』MV他、公開スケジュール

- ・メイキング動画①：3月9日（火）18時 予定
- ・メイキング動画②：3月11日（木）18時 予定

『天才じゃなくても』歌詞



そう僕は演劇の俳優だ
与えられた役を
最後まで演じきるDuDuDa

天才じゃなくても
上がった幕が下りるまで
もらった役は降りないで
ねえ君も演劇の俳優だ
代役はいない

アクションヒーローはいつも言う
『君だってできると』と
でも本当はわかってる 僕は僕さ

普通の日々を愛してる ありふれた見た目も
たまに不安がノックする 夜もあるけど

ねえドクター 僕の人生ってこの先どうなってくれるだろう？
もしもシナリオが決まっているのなら
誰が幸せかって なんで比べ合ってるの？
僕は大好きなヒーローと同じくらい 幸せなんだ

そう僕は演劇の俳優だ
与えられた役を
最後まで演じきるDuDuDa

天才じゃなくても
上がった幕が下りるまで
もらった役は降りないで
ねえ君も演劇の俳優だ

ファッションスナップ眺めても 髪型を真似しても
きっとそんなことじゃないってわかってる
誰かの評価もいいねも スワイプしたら消えてくでしょ？
自分のやなとこも 見ないことにしたいけど

ねえドクター 宇宙のどっかに輝ける場所があるのかな？
「こんな地球にやすみあきた」とか言ってさ
自分の居場所なんてほら 座標みたいなものさ
星座にはなれない星もTONIGHT 輝いてるなら
それぞれの場所で それぞれの光を 放つだろう

そう僕ら演劇の俳優だ
与えられた役を
最後まで演じきるDuDuDa

主役じゃなくても
上がった幕が下りるまで
もらった役は降りないで
ねえ君も演劇の俳優だ
観客じゃないから
代役はいないから

「ピカいち CHANNEL」とは

「知らない世界を新発見！」をテーマとした、小学館による知的バラエティチャンネル。鈴木福とひまひまが各界の著名人やプロフェッショナルの力を借りて、体当たりで「聞いてみた！やってみた！行ってみた！」することで、視聴者と一緒に新たな世界を発見していくチャンネルです。

「ピカいち CHANNEL」公式YouTubeチャンネル：

<https://www.youtube.com/channel/UCCV3RigKiLxFOqIYZcsq35w>

キャストプロフィール



鈴木福「僕らは人生という演劇の俳優。人にはそれぞれ役割があって、みんなが支え合っています。辛いことがあっても、主役じゃなくても天才じゃなくても、僕もみなさんも、幕がおりるまで一緒に楽しんで頑張りましょう！」

特技は箏・けん玉。趣味は野球。2011年にTVドラマ「マルモのおきて」に出演し、人気を博し以降、映画、TV、舞台、CMなど多岐にわたり活動を続けている。最近はニュースなどの情報番組やラジオ・ナレーションなど仕事の幅を広げ、自身のInstagramやYouTubeなどSNSも活用し情報を配信している。



谷花音「最初に歌詞を拝見した時から、とても共感できる部分が沢山あるなと感じていたのですが、後日、福君やスタッフの方々との間で意見を出し合い・・・その結果、この曲が更にグッとくる作品に完成しました！皆さんにもこの曲をぜひ聴いていただき、「こんな時期あったな」「今こんな気持ちだな」と共感してもらえると嬉しいです！」

2011年1月期ドラマ「美しい隣人」、4月期ドラマ「名前をなくした女神」、7月期ドラマ「全開ガール」と3クール連続でドラマ出演を果たし、同時期のNECのCMにおけるナビゲーターへの起用で一躍注目を集める。2016年劇場版アニメ「君の名は。」では主人公の妹、宮水四葉の声を担当。その後も、映画・ドラマ・舞台・声優など幅広いジャンルで活躍中。